つどい

・発行・
京都障害者
スポーツ
振興会

題字　芝田　徳造

第34回 全京都障害者総合スポーツ大会 陸上競技大会に出場して

５０メートル走では、ギリギリの３位でしたが、嬉しかったです。４×１００メートルリレーはＢチームで走りましたが、４位で残念でした。あと１人追い抜いといたらと思うと悔しい思いもあります。しかし何処のチームも早くて３位になることは難しかったです。

当日の気温が晴れたり曇ったりで、暑く感じたり涼しく感じたりしました。陸上大会に出場してよかったです。

＊

陸上大会までは企業実習で幅跳びの練習をしていなかったので少し自信がなかったけど、試合までに練習ができてよかったです。試合は少し緊張したけど銅メダルがとれてよかったです。リレーはバトンをもらったときに落としてしまいました。急いでバトンをひらって走ったけど３位までになれず悔しいと思いました。みんなはバトンを落としたことは何も言わなかったけど、バトンを落としてみんなに悪かったと思いました。

＊

陸上大会に出たのは昨年に続いて２回目です。１００メートル走は６位でした。大会までにもう少し練習したかったです。リレーは３位までになりメダルをとろうと思いましたが４位でした。自分が３位のままで走り、そのまま次の人にバトンを渡そうと思いましたが、１人に抜かされて４位で次の人にバトンを渡して悔しかったです。抜かされていなかったらと思うと悔しいです。走る練習とバトンを渡す練習をもう少し頑張ってやっておいたらとよかったです。いろいろ思うことはありますが、一言で感想を言うと楽しい１日でした。

＊

陸上大会はいい天気でよかったです。１００メートル走では１位になりました。練習でもいい感じで走れていました。試合でもいい感じで走れました。スタートで少し遅れました。スタートした時までは緊張していたと思います。少し走り出したら緊張もとれて、身体が勝手に前に行き、どんどんスピードに乗ってゴールしたら１位でした。その時はとても嬉しかったです。リレーはバトンミスもあったけど走れるだけでとても嬉しかったです。来年も出場したいです。

＊

陸上大会に出場してよかったです。１００メートル走は緊張して走り自分の実力を出し切って走れました。リレーはチームに欠席者がいて出場できなくて残念でした。

＊

陸上大会は緊張して走りました。スパイクを貸してもらい走りました。５０メートル走は１位になりよかったです。リレーはみんなは早く走っていたけど、私が抜かされ残念でした。大会が終わり友達と先生と一緒に帰りましたとても楽しい大会でした。

１００メートル走でメダルを貰いました。直ぐに間違いと言われてメダルを返しました。少し寂しかったです。

平成２６年４月

「水泳のつどい」が再開します！！！

行事予定	11月	11（火）	丹波障害者のスポーツのつどい	丹波自然運動公園	来月のつどいは
		15（土）	与謝野町障害者スポーツのつどい	加悦地域公民館	
			車いすハンドボール審判講習会④	京都市障害者スポーツセンター	
		16（日）	障害者スポーツのつどい in 伏見港	伏見港公園	第495回
		23（日）	城陽障害者スポーツのつどい	サン・アビリティーズ城陽	
		30（日）	第25回全京都車いすハンドボール大会	京都市障害者スポーツセンター	
	12月	6（土）	京都府障害者スポーツ指導者研修会①	京都市障害者スポーツセンター	
		7（日）	第23回ふれあい卓球バレー大会	京都市障害者スポーツセンター	12 / 14
		9（火）	丹波障害者のスポーツのつどい	丹波自然運動公園	
		12（金）	*第10回京都市精神障害者バレーボール大会*	府立体育館	
		13（土）	京都府障害者スポーツ指導者研修会②	京都市障害者スポーツセンター	
	京都障害者スポーツ振興会ホームページ　TEL／FAX075－712－7010 http://web.kyoto-inet.or.jp/people/spo-shin/　（2014年10月19日に一部更新）				第2日曜日

試しに「つどい」のボランティアをやってみませんか？

衣川　照賢

「つどい」とは障害者スポーツのつどいのことです。

私はつどいに毎月スタッフとして参加して卓球を主に担当しています。

内容は球拾いをしたり、参加者の皆さんが安全に楽しめるように注意を払ったり、また、参加者の相手をしたり、アドバイスをすることもあります。

日によってはスタッフが少ないときには、卓球以外の種目も行います。車いすに乗って参加者と一緒にハンドボールを行ったりします。

勿論「つどい」が始まる前には卓球台を出したり、その他のスポーツの準備をしたり、終了後には片付けもします。

午前中にはその日のつどいをどのように展開するのか等の打ち合わせミーティング。つどいが終わってからは、その日のつどいがどうだったか各セクションの反省、感想等を話すミーティングもあります。

あまり難しいことは何もありません。

ただ、みんなで楽しい時を過ごすことです。

一度御一緒しませんか。

私も軽い気持ちで参加して、その良さや意義を見つけた一人です。

＊＊＊＊＊＊＊

〈連載〉つどい５００回記念（１）つどい１００回が残したもの

広報紙「つどい」

スポーツのつどいは50回毎に記念行事を行ってきました。１９８０年（昭和55年）11月に１００回を迎え「障害者スポーツのつどい１００大運動会」を行いました。また、１００回を契機として広報紙「つどい」を発行しました。５０回記念のつどいでは二つ折りのパンフレットを配布しています。今月号からつどい記念行事で始めた取り組みをふり返ります。

昭和52年頃からボランティアとして参加していた大学生の辻井武さん、養護学校で講師をしていた中村久美子さん、中村さんの友人で社会福祉施設職員の森津美知子さんと私の４人は比較的年齢に近かったのと、ほぼ同時期からつどいのボランティアとして活動を始めました。障害者スポーツや振興会の活動などについてもよく話していました。特に毎月つどいが終わると、当日の参加者の様子やプログラムなどについて色々話していました。水谷さんと話したり、アドバイスしてもらっていました。１００回の記念行事が終わった日も、リーダーと参加者を結びつけるような事が出来ないのかなと話している中で、新聞を出そうと言うことになりました。

１００回記念運動会の翌月の12月に振興会機関誌準備号として、１００回記念大運動会開かれる（森津）、ボランティアとしてかかわって（中村久美子）、「大学祭で障害児者とスポーツ発表に取り組んで」（辻井武）と１００記念行事の新聞記事を貼り付けたＢ４版片面刷りの物をつくりミーティングで毎月発行したいと提案しました。芝田会長から「ええこっちゃ、やったらええ」と言われました。その場で第２号は１月発行なので、会長の新年の挨拶と水谷さんに原稿依頼をしました。また、熊谷建次さんが描いていたスポーツセンターの設計案が出されていたので設計図と新聞記事「障害者スポーツのねがい」を掲載しました。

つどいの編集は、つどいが開催される第１日曜の前日夜（土曜日の夜）に個人宅に集まり編集を行っていました。つどいや水泳のつどい、キャンプのボランティアを行っていた大学生などを中心に現在まで数十人が編集を担当しています。

（編集子）

＊＊＊＊＊＊＊

第30回全京都車いす駅伝競走大会

日時　９月７日（日）
場所　丹波自然運動公園

区間賞

1位　あやべランニングスターズ　46分40秒
2位　宮津市障害者団体連合会
3位　南丹市

1区　田中克典　12分45秒　あやべランニングスターズ
2区　中田達也　11分36秒　あやべランニングスターズ
3区　細見裕仁　11分20秒　宮津市身体障害者団体連合会
4区　大槻周平　10分57秒　あやべランニングスターズ

◇　◇　◇

おめでとうございます

30回連続出場表彰

西川春雄（宮津市身体障害者団体連合会）
森田明典（福知山車るるイス）

◇　◇　◇

ミニ駅伝

1位　長岡京Ａ
2位　宇治やまぶき
3位　南丹市身体障害者福祉会八木支部